

# 動作確認チェックシート

(ハイテンプオーブン)

《 温度制御範囲 》

300℃ ~ 700℃

検査日	2024年 9月 17日	電源電圧	単相100V 14A	内寸法(W×D×H)	25×25×22cm
型式	DR200	周波数	50/60Hz	外寸法(W×D×H)	52×47×62cm
メーカー名	ヤマト科学	イナート機構	無し	冷却ファン	無し
機械Ser.No	60302192	冷凍機	無し	棚板	2枚有り
製造年月	2018年 6月				

チェック項目	主な確認内容	チェック(○×)
1 外観	筐体・キャスター・パッキン・ゴム栓・スイッチ等に著しいキズ・破損はないか。	○(※1)
2 起動動作	POWER ON時に異常(異音・異臭・漏電・暴走・アラーム表示等)はないか。	○(※2)
3 SW設定	温度設定SW・その他SWの機能は正常か。	○
4 温度調節機能	仕様温度範囲の調節ができるか。(定置運転)	○
5 プログラム機能	温度制御機能は正常か。	○
6 到達時間	温度設定を最大・最小にした時の到達時間。(下欄に記入)	
7 付加機能	過昇防止器・ファン・脱臭装置等は正常か。	○
8 保管・出荷準備	ビス締め・清掃・フィルタの汚れ・入庫元に関するシール等を取り除く。	○
9 確認シール	動作確認済シールを貼る(右側側面上部または機種名板が側面にあるときは、その近く)	○

備考(動作確認内容・不具合内容等) 機器の仕様・規格を満たす事を確認する。

- 外観確認：外装に問題は無いが、(※1)扉パッキンに経時使用による焦げ跡有り。(交換推奨・写真①参照)  
また、開口部のパネルにも扉パッキンの焦げ跡が転写されている。
- 通電動作確認：操作パネルの動作及び表示 → 問題無し。  
定値運転・クイックオートストップ運転・オートストップ運転・オートスタート運転・プログラム運転 → 問題無し。  
安全装置である漏電ブレーカーのトリップテスト・過昇防止器(写真②参照) → 問題無し。
- 定値運転による動作確認：設定温度を制御範囲最大の700℃とし、常温からの昇温動作確認。(表①参照)  
700℃に到達した時間は仕様に記載されている時間内 → 問題無し。  
但し、高温になるに連れ、扉パッキン周辺から(※2)ゆらゆらとした煙と臭気を確認。  
これは2020年6月2日に実施された動作確認時と同事象の再現。  
また、オムロン製データロガー ZR-RX45 ASK No.M90090を使用し、500℃設定時の温度制御の動作確認 → 問題無し。

温度℃	昇温時間	備考
24	—	仕様での昇温時間約70分 室温24.3℃
100	5分21秒	
200	9分16秒	
300	14分12秒	
400	20分45秒	
500	29分28秒	
表① 600	41分14秒	
700	66分30秒	



取扱説明書(有)

## 修理・改造履歴

年月日	修理・改造記録	作業者

SHIRASAGI 入力

(備考欄コメント)

動作(条件付きOK)

作業工数[ 6.0H ]

扉パッキン交換推奨

部品コード No.6080000002  
ヤマト科学

[責任者]

